

生ごみの分別回収で焼却炉を減らそう!

家庭から出る燃やすごみの約半分を生ごみが占めています。そこで生ごみを分別回収し有効活用することで、焼却ごみの減量につなげる積極的な取り組みを紹介します。こうした生ごみの減量化による焼却ごみの大幅な削減を通じて、今後は焼却炉そのものを減らしていくことについて考えましょう。

<日時>平成28年2月20日(土)

13時20分～16時30分(受付13時～)



<会場>さいたま市文化センター 多目的ホール (4階)

(JR京浜東北線・武蔵野線 南浦和駅西口より徒歩7分)

<参加費>資料代 500円(エコ・リサ会員は300円)

<定員>100名

行政の取組

「土浦市におけるごみ減量とリサイクル推進に向けた取組」

- 生ごみ分別収集事業について -

土浦市市民生活部環境衛生課クリーン推進係 主事 風間 善光さん

土浦市は、平成27年4月から可燃ごみの減量化と再資源化率の向上を目的として市内全域で生ごみ分別収集を開始した。この背景には、本市の分別意識の低さと同時期に必要な焼却施設の延命化工事等があげられる。今回、生ごみ分別収集の内容に加え、実施後の状況と新たに見えてきた課題について説明する。

企業の取組

「食品廃棄物のメタン発酵事業について」

バイオエナジー(株)取締役 業務部長 瀬川 順也さん

平成18年4月から本格稼働した、食品廃棄物を受入れメタン発酵システムにより発生するガスエネルギーにより発電・熱利用、及び都市ガス供給を行う事業について状況を説明する。

市民の取組

「行政の委託を受けて生ごみ堆肥化14年・・・拡大のための課題」

NPO 緑の会 理事(堆肥化事業担当) 恒川 芳克さん

平成6年からEM(有用微生物群)による生ごみ堆肥化活動に取り組み、平成13年取手市のモデル事業として取り上げられ、現在は広域の事務組合「常総環境センター」からの委託事業として行っている。

「埼玉県の生ごみリサイクルの現況と焼却炉を1/10以下にする可能性を考える」

特定非営利活動法人埼玉エコ・リサイクル連絡会 理事 土淵 昭さん

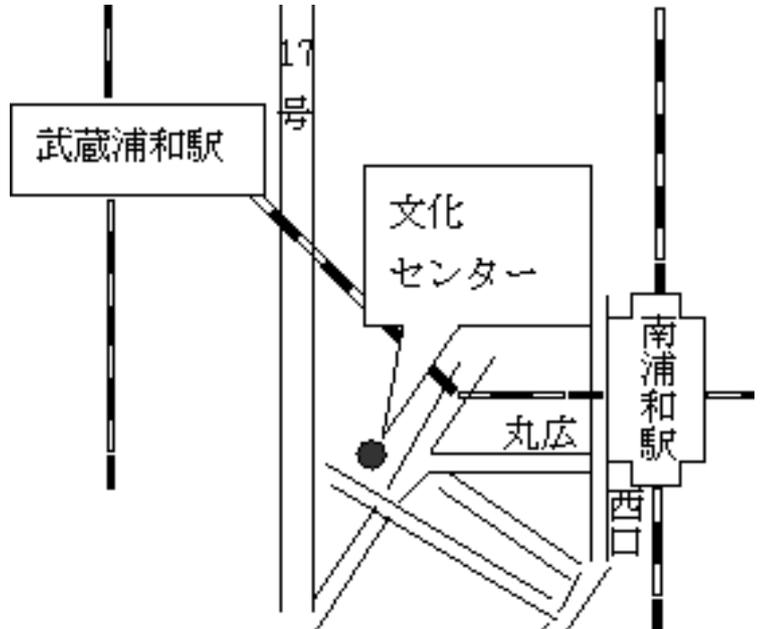
☆取組み発表後、質疑応答を行います。



<会場>さいたま市文化センター
多目的ホール 鳳翔の間（4階）

（JR京浜東北線・武蔵野線
南浦和駅西口より徒歩7分）

（さいたま市南区根岸1-7-1
TEL. 048-866-3171）



<申込み方法>

●ホームページ <http://www.townnavi.info/eco-risa/index.html>

●郵送 〒338-0002 さいたま市中央区下落合7-9-33 サンハイツ与野100室

有限会社ビー・リング内 エコ・リサ交流集会宛

●FAX 048-829-7110 <申込み締め切り> 平成28年2月15日（月）

郵送・FAXの方は、下記参加申込書に必要事項を記入しお申し込みください。

★申し込み多数によりお断りする場合以外は、こちらから連絡はいたしません。

<主催> 特定非営利活動法人埼玉エコ・リサイクル連絡会 <後援> 埼玉県

参加申込書

氏名（フリガナ）	住 所	所属団体	エコ・リサ 会員は○ 印を
	TEL FAX		

※終了後、懇親会を予定しています。参加ご希望の方は、参加申込書の該当欄に御記入ください。
（参加費4,000円予定当日徴収いたします）

交流集会後の懇親会	（どちらかに○印）	出席	欠席
-----------	-----------	----	----